

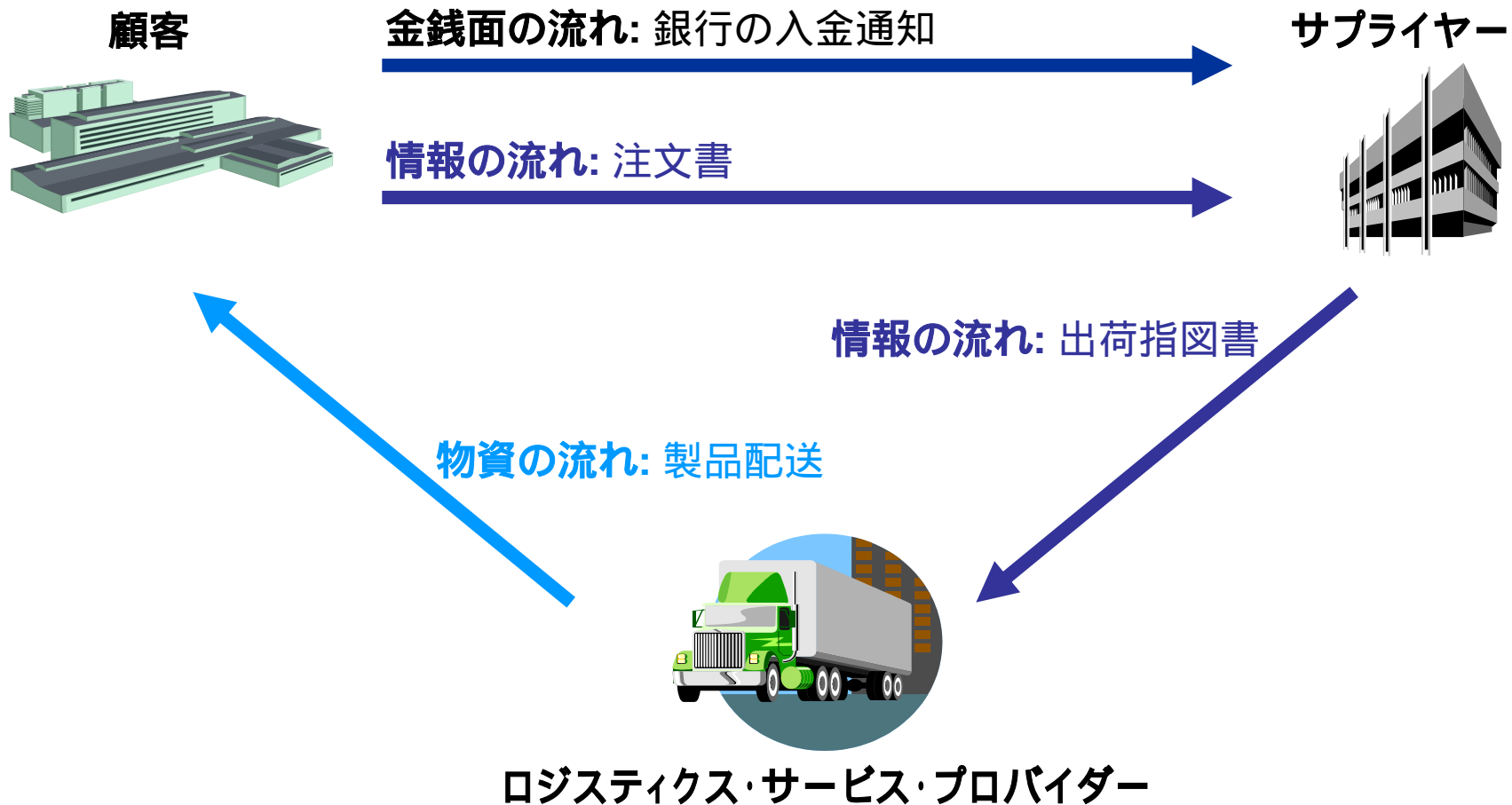


RosettaNet実装により経営効率を上げる

第9回RNJフォーラム@2004.11.25 Steven Yeo:Intel

統合型標準の相乗効果

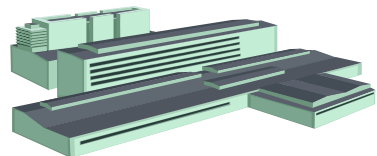
eビジネス・フローをすべて調整することによって相乗効果を得る



統合型ロジスティクスのシナリオ

インベントリ管理(VMI)eビジネス・プロセス

顧客



8.顧客側の製品受領

RFID
読み出しで
PIP起動

7.先行
出荷
通知
(PIP 3B2)

8.出荷品受領
通知(PIP 4B2)

凡例 - B2Bの流れ

- 物資の流れ
- 情報の流れ
- 金銭面の流れ

9.支払い - 銀行入金通知

9.送金通知(PIP 3C6)

7.インボイス通知(PIP 3C3)

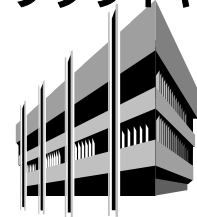
6.消費量通知(PIP 4B3)

2.フォーキャスト応答通知(PIP 4A5)

1.しきい値リリース・フォーキャスト通知

PIPによる
銀行支払

サプライヤー



PIP®による出荷

2.インベントリ・
レポート配布
(PIP 4C1)

3.先行出荷通知
(PIP 3B2)

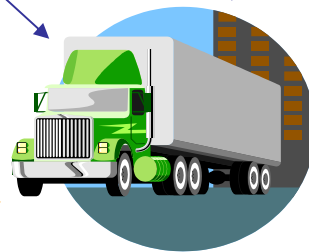
3.製品出荷

RFID
読み出しで
PIP起動

4.出荷品
受領

4.出荷品受領通知
(PIP 4B2)

RFID読み
出しでPIP起動

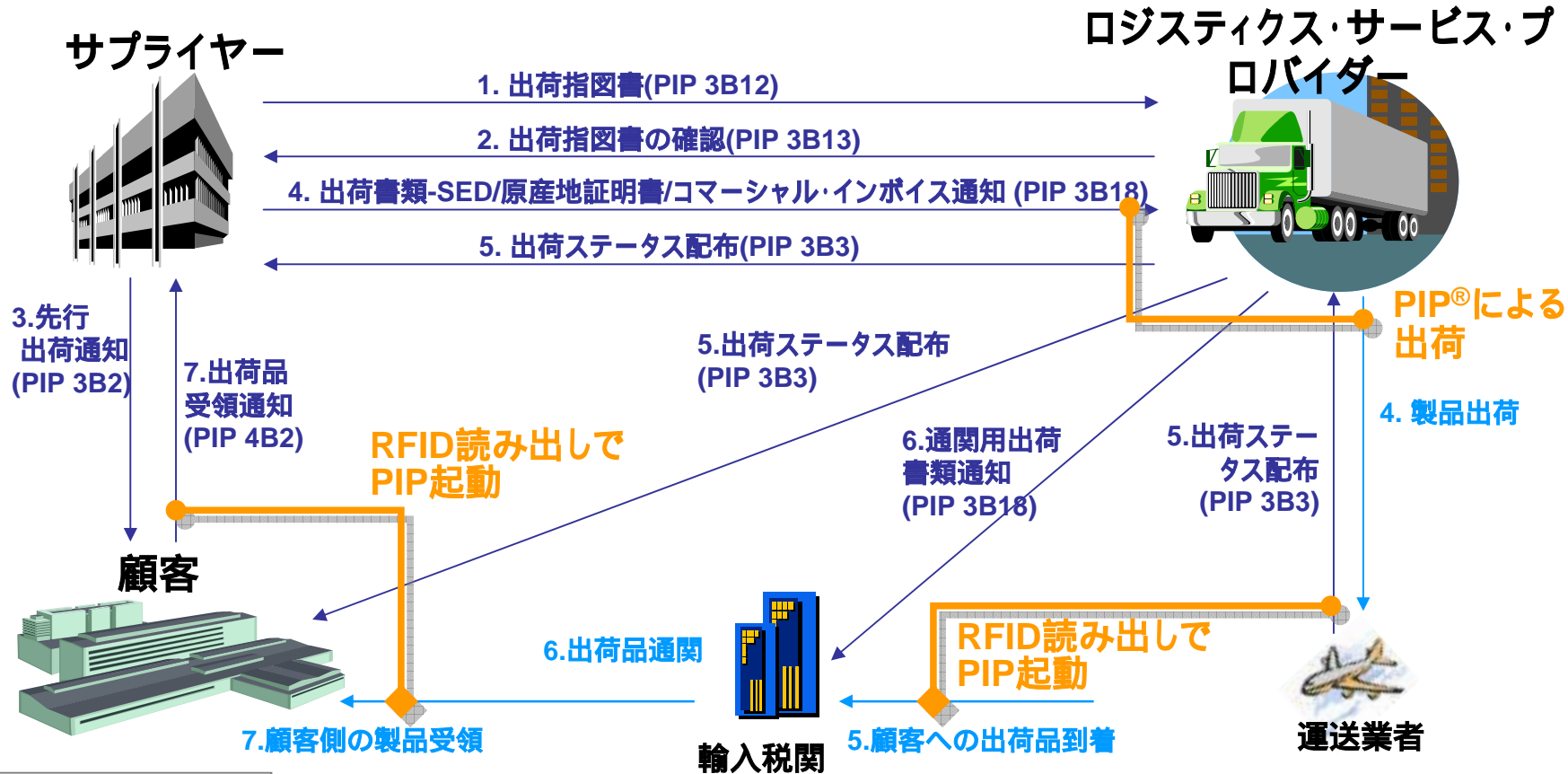


ロジスティクス・サービス・プ
ロバイダー

RFID読み
出しでPIP起動

統合型ロジスティクスのシナリオ

海外出荷eビジネス・プロセス



凡例 - B2Bの流れ

- 物資の流れ
- 情報の流れ
- 金銭面の流れ